

科目名	コマース研究ゼミナール	科目コード	1211	単位数	2
担当者名	村松 祐二	開講セメスター	第6セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	演習	実務経験	無		

●授業のねらい

日頃目にする企業も、改めてその事業内容や特徴を尋ねられると、途端にわからなくなるものです。就職活動が本格化する時期を迎えて、すでに経験した人も少なくないでしょう。ゼミナールでは、こうした私たちの日常生活に不可欠な諸企業の構造やビジネスモデル、その企業が市場でどのように環境に適応しているのかを競争戦略の視点から学びます。また卒論のテーマについても考えてみましょう。

●到達目標

ビジネスを経営戦略の視点から考える訓練をとおして、経営学的な知識の習得と応用、課題の発見・解決能力を身につけます。

●授業内容

- 1週目 経営戦略論を学ぶためのガイダンス
- 2週目 伝説の物語 ルイ・ピトン、ボルボ、ノードストローム
- 3週目 伝説の物語 パタゴニア、アップル
- 4週目 シンボリック・ストーリー シンボリック・ストーリーの条件、シンボリック・ストーリー
- 5週目 シンボリック・ストーリー ビジネスモデルの核に物語を埋め込む、つくってから伝えるという思考法からの脱却

- 6週目 物語を武器にする会社 逆転
- 7週目 物語を武器にする会社 進出
- 8週目 物語を武器にする会社 生き残り
- 9週目 マネのできないビジネスモデルを描く 物語を「見つけ出す」
- 10週目 マネのできないビジネスモデルを描く 力を「テストする」
- 11週目 マネのできないビジネスモデルを描く ビジネスモデルを「つなぐ」
- 12週目 地上の星はどこにあるか 社内に眠っている物語の3タイプ、人的資源タイプとその効果
- 13週目 地上の星はどこにあるか 物的資源タイプとその効果、組織資源タイプとその効果
- 14週目 地上の星はどこにあるか 物語発掘の2つの視点、偶然を捕まえる
- 15週目 物語のマネジメント 物語が組織を強くする、仕組みづくりの3つのポイント
- 16週目 15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は補講授業を行います。

●準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

テキストの内容を全員で丁寧に理解する方式でゼミを進めるので、テキスト各章末にあげられている文献が基本的な参考文献となります。また『週刊ダイヤモンド』『週刊東洋経済』『日経ビジネス』『週刊エコノミスト』等ビジネス誌の特集記事も参考になります。こうした文献・資料には図書館等で可能な限り目をおしてください。

予習) 毎週、新聞1週間分の経済記事を読みましよう。(60分程度)

(復習) 毎週、上記ビジネス4誌の中から、目に留まった記事を読みましよう。(60分程度)

●成績評価の方法・基準

各自の取り組みから評価します。

●履修上の留意点

新聞は毎日目をとおすよう、心がけてください。

●課題に対するフィードバックの方法

課題に対しては事実や論理に基づく論述式表現による応え方が求められます。その都度、考え方や具体的表現方法について解説をおこないます。

●テキスト

岩井琢磨、牧口松二『物語戦略』（日経BP社）1,600円+税

●参考書

楠木健『ストーリーとしての競争戦略』（東洋経済新報社）

●更新日付

2022/02/04 11:40